◆◆　秋の 平岡公園　◆◆

9月15日(水) *平岡公園ツリーウオッチング*　(参加者　16 名)

ツリーウオッチングは5月～11月の第3水曜日、10時に平岡公園第1駐車場集合です。公園マップの看板前で今日のコースを確認。穏やかな日差しにそろそろ秋の気配が感じられる平岡公園、今日は何に出会えるかな？案内人は、おなじみの"ゆうさん"です。

上流湿地の木道脇では、花盛りの**ミゾソバ**が出迎えてくれました。花の色が濃く、葉が大きくて形に特徴のある**オオミゾソバ**も咲いています。棘だらけの茎を持つ仲間の**アキノウナギツカミ**も近くにあり、花や葉の形を比較してみました。

オオミゾソバ

サワフタギ

ナツハゼ

木道を進むと、つややかな青い実を鈴なりに付けた**サワフタギ**を発見。日が射すと瑠璃色に光って『きれい！』と声が挙がりました。毎年観察しているゆうさんも、こんなに豊作の実を見たのは初めてだそうです。林に入ると、ひときわ赤い実は**オオカメノキ**です。**ナツハゼ**は葉の下に隠れるようにして褐色の実がぶら下がっていました。背の高い**エゾゴマナ**や**オオバセンキュウ**の白い花を見ながら人工湿地に入ると、**エゾノヒツジグサ**の花がまだ残っていました。

10月17日(土) *ながぐつの土曜日*　もみじの森たんけんたい　(参加者 30 名)

今年の初雪は早かったけれど秋の歩みはゆっくりで、公園の紅葉は始まったばかりです。山のどんぐりは不作と報道されましたが、平岡公園でも*コナラ・ミズナラ*のどんぐりが少ない！**ヤマブドウ**や**コクワ**も数えるほどしか実が付いていません。**エゾリス**や**ミヤマカケス**、**ヒヨドリ**、秋の実りを心待ちにしていた小動物や鳥たちは大丈夫かな？

ひときわ目立つ紅葉は**ヌルデ**の木、**ツタウルシ**や**ヤマウルシ**の仲間で、かぶれることもあるので要注意です。**ハウチワカエデ**の色づきも進んできました。落ち葉が積もった地面に、黒い実が落ちています。見上げると、大木の枝先にも同じ実が残っていました。匂いをかいでみると「ミカンみたい！」と子供たち。ミカンの仲間の**キハダ**でした。大きな**ホウノキ**の実は、固い皮の裂け目から赤く熟したタネがのぞいています。そっと引っ張ってみると、糸の先にぶら下がって揺れるタネ。鳥の目に付きやすいように工夫しているのかな？

草刈り後の原っぱでは、皆で虫を探しました。ピョンピョン飛び回っているのは**サッポロフキバッタ**です。**イナゴ**の仲間もいるので「この虫はどっち？」と図鑑を熱心にのぞき込む子もいました。